

「持続可能な社会を実現するエコロジカル・プランニング」

【開催日時】

平成 20 年 11 月 18 日 (火) 10:00~12:45

【開催場所】

大阪大学 (吹田キャンパス) 先端科学イノベーションセンター インキュベーション棟 1F セミナー室
(<http://www.casi.osaka-u.ac.jp/org/access.html> 地図上赤い印の一番右側の建物になります。)

【主催】

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS)
企画推進室長 盛岡 通 教授 (大阪大学大学院 工学研究科 環境・エネルギー工学専攻)

【参加費・申込み方法】

参加費は無料です。申し込みは、RISS ホームページの申し込みフォームより登録してください。
(http://www.osaka-riss.jp/event/enquete/20081118ws_jp/enquete.html)
大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 担当: 熊澤
(問合せ TEL: 06-6879-4150, FAX: 06-6875-6271)

【開催趣旨】

RISS では、エコ産業技術による循環型社会のデザイン提言をテーマに研究・教育を進めています。今回は、都市環境計画と景観生態学の専門家をお招きし、人間と自然が共生した社会を上げるための方策についてご講演いただきます。お二人の講演と議論を通して、みどりの回復と自然資源のエネルギー利用の観点から、今後の都市と農村の連携方策を探っていきます。

【プログラム】

1. 開会挨拶

大阪大学大学院 工学研究科 (環境・エネルギー工学専攻) 教授 盛岡 通 10:00~10:10

2. 講演『都市近郊にみる地域資源を活かした景観保全と地域活性化の取り組み』

京都大学大学院 地球環境学堂 景観生態保全論分野 准教授 深町 加津枝 10:10~11:00
(休憩 (10分))

3. 講演『潜在自然気候に基づくヒートアイランドの評価と都市構造の改変による対策』

神戸大学大学院 工学研究科 建築学専攻 教授 森山 正和 11:10~12:00

4. 質疑・意見交換会 — 『みどりの回復と自然資源のエネルギー利用を考える』

森山教授、深町准教授に参加者を交えて議論します。 12:00~12:30

5. まとめ・閉会

12:30~12:45